

利用者
増加中!!!

JA農業経営管理支援事業

令和2年度分の
利用者募集中!

会計記帳代行 & 申告事務支援

JAいわてグループでは、農業者の皆さんの所得向上と生産拡大を
応援するため、簿記記帳・決算書作成の代行を行っています。

JA代行

①青色申告対応の各種帳簿の作成・電子保存

※消費税にかかる税率別・課税取引区分管理を含む

②決算書類の作成

メリット

- ①事務負担の軽減化により、農業経営に集中できます!
- ②適正な帳簿管理のほか、各種税法・税制改正に対応した税務申告ができます!
- ③青色申告特別控除(65万円)の適用により、所得税・住民税・国民健康保険の節約ができます!
- ④経理処理の悩みなど、JAスタッフに気軽に相談できます!

会計記帳代行を
利用する場合の要件
(農家・農業法人が行うこと)

- 利用料金のご負担(右記参照)
- 前年度の確定申告書など必要書類の提出
- 現金出納帳(JA取引以外)等の提出(毎月)
- 定期個別面談等への出席(年3~4回)

基本料金
(年間・税抜)

農家

35,000円~
※経営規模に応じて増額

農業法人

100,000円~
※経営規模に応じて増額

農業経営・農家経済を取り巻く環境

農業経営に関連する制度改正

2019年 1月~

全ての農産物を対象とした収入保険制度の実施
※保険加入には青色申告が要件となります。

2019年 10月~

消費税率の引き上げに伴う軽減税率制度の実施
※消費税率が10%と8%の複数になり、勘定科目及び取引毎の税率記帳など、
農業者における事務負担の増大が見込まれます。

2023年 10月~

適格請求書等保存方式(インボイス制度)の導入
※取引先によっては、課税事業者の選択の検討が必要となります。

こうした状況から、会計記帳代行&申告事務支援の取り組みは、
担い手農家を支える重要な経営支援ツールとして期待されています!

お問い合わせ JA営農振興課 ☎34-4001 E-mail: ih_einou003@jaiwate.or.jp

生産資材
ひろば

畜舎内換気と保温対策

寒くなると保温のため牛舎を閉ざしがちになりますが、畜舎内のアンモニアやほこり、湿気除去のためには換気が必要です。

◎乳牛

成牛は寒さへの適応性は比較的高いですが、低温時には熱エネルギー源として乾物10～20%を増給することが推奨されています。一方、子牛は寒さにとても弱く、生後1カ月までは特に保温が必要です。敷料が湿っていると体温が奪われて肺炎や下痢などを起こしやすくなりますし、牛床が湿っていると病原菌が増加し、乳房炎や蹄疾患の発生につながります。また、乳牛は1日に30～100ℓの水を飲みますので給水管の凍結予防策も重要です。

◎肉用牛

成牛は低温への適応力は高いので、寒さを気にしないで換気をしっかり行ってください。ただし、牛体に風が直接当たると体感温度を下げ、下痢や肺炎などを誘引しますので気をつけましょう。牛床が湿っていると腹部から体温が奪われるので注意が必要です。一方、子牛は低温に弱く、特に新生子牛では被毛と皮下脂肪が少なく、寒冷ストレスに敏感で肺炎や下痢などにかかりやすくなります。子牛が生まれたら体をタオルで拭き早く乾燥させる、初乳を確実に飲ませる、敷料を十分に用いて子牛の腹を冷やさない、保温ジャケットや保温ランプを使用するといった対策が効果的です。保温ジャケットや保温ランプにつきましてはJA各営農経済センターまたは畜産課までお問い合わせください。

※飼料業者の年末年始の休みに伴い、注文が混み合う場合があります。12月中旬までに1カ月分くらいの飼料の準備をお願い致します。